



ニュースリリース
令和3年7月26日
松竹株式会社
Audible, Inc.
株式会社新潮社

報道関係者各位

人気ファンタジー時代小説「しゃばけ」シリーズ 20周年記念企画
第1巻を歌舞伎俳優 中村隼人の朗読で本日配信開始！
歌舞伎俳優総勢 18名の朗読プロジェクト第1弾、
第2～6巻までの朗読出演者も発表！

松竹株式会社（以下松竹）は、Amazon オーディオブック Audible（以下オーディブル）と株式会社新潮社（以下新潮社）で取り組む、オーディブル版「しゃばけ」シリーズ 18巻の内、**第1～6巻の朗読出演者を決定**いたしました。その記念すべき本シリーズの**第1巻を中村隼人が担当。本日より配信を開始**します。江戸の市井を舞台に活躍する、若旦那や妖（あやかし）ら多彩な登場人物を、歌舞伎俳優たちがどのように演じ分けるのか。ぜひご期待ください！



中村隼人よりコメント

『しゃばけ』には人間や妖（あやかし）など、複数のキャラクターが登場します。たくさんの役を声だけで演じ分けることの難しさを感じながらも、歌舞伎での経験を活かせる点も多くあったので、楽しんで収録をすることができました。聴いていただくと嬉しいです。

▶オフィシャルコメント動画：<https://youtu.be/RQMON1fY7FU>

▶第1巻『しゃばけ』配信先 URL：<https://www.audible.co.jp/pd/B096SD7YYN>

▶18人で繋ぐ！リレーメッセージ動画：<https://youtu.be/dIU8kvoQqeM>

■ オーディオブック版「しゃばけ」シリーズ(予約・詳細：www.audible.co.jp/shabake20210609)

著者：畠中恵

製作：Audible Studios

演出：齋藤雅文

構成：立石恭子

音響：内藤博司（松竹ショウビズスタジオ）

制作：松竹 開発企画部

■ 第1～18巻を読み繋いでいく、歌舞伎俳優たち

中村孝太郎 中村米吉 中村隼人 中村蒼玉









中村京蔵、中村芝のぶ、市川弘太郎、市川笑野、市川右若、市川猿紫、中村橋吾、中村梅乃、市川蔦之助、中村かなめ、中村いてう、中村鶴松、上村吉太郎（ほか）



報道関係者各位

ニュースリリース
令和3年7月26日
松竹株式会社
Audible, Inc.
株式会社新潮社

■ 第2～6巻、朗読出演者決定！

作品名	朗読	配信開始日 (予定)	URL
第2巻：ぬしさまへ 	上村吉太郎 	8月27日	https://www.audible.co.jp/pd/B096SG9H54
第3巻：ねこのばば 	市川弘太郎 	9月24日	https://www.audible.co.jp/pd/B096SFP1J7
第4巻：おまけのこ 	市川笑野 	10月29日	https://www.audible.co.jp/pd/B096SFZNK3
第5巻：うそうそ 	中村かなめ 	11月26日	https://www.audible.co.jp/pd/B096SH2H2T
第6巻：ちんぷんかん 	中村鶴松 	12月24日	https://www.audible.co.jp/pd/B096SGXJZG



ニュースリリース
令和3年7月26日
松竹株式会社
Audible, Inc.
株式会社新潮社

報道関係者各位

■ 朗読出演者プロフィール

第1巻『しゃばけ』

中村隼人（なかむら・はやと）

1993年生まれ。2002年2月歌舞伎座『寺子屋』の松王丸一子小太郎で初代中村隼人を名のり初舞台。スーパー歌舞伎Ⅱ『ワンピース』のサンジなどを好演、『新版 オグリ』、新作歌舞伎『NARUTO -ナルト-』でダブル主演を果たす。10年7月「歌舞伎のみかた」の解説と『身替座禅』の腰元小枝で、11年6月「歌舞伎のみかた」の解説と『義経千本桜』四の切の駿河次郎で、13年3月『隅田川花御所染』の吉田松若丸で、同年6月「歌舞伎のみかた」の解説と『紅葉狩』の侍女野菊で、14年3月『菅原伝授手習鑑』車引の桜丸で、17年6月「歌舞伎のみかた」の解説と『毛抜』の秦秀太郎で国立劇場奨励賞。

第2巻『ぬしさまへ』

上村吉太郎（かみむら・きちたろう）

2001年生まれ。07年5月第三回「みよし会」『傾城阿波の鳴門』どんどろ大師の巡礼お鶴で上村吉太郎を名のり初舞台。09年片岡我當の部屋子となる。11年5月、13年4月十三夜会賞奨励賞。19年6月『神霊矢口渡』の傾城うてなで国立劇場奨励賞。

第3巻『ねこのぼば』

市川弘太郎（いちかわ・こうたろう）

1983年生まれ。93年8月国立劇場〈市川右近の会〉『勸進帳』の太刀持で三浦弘太郎の名で初舞台。95年7月市川猿之助（現・猿翁）の部屋子となり、歌舞伎座『小猿七之助』の日吉丸で市川弘太郎を名のる。2013年1月大阪松竹座『毛抜』の八剣数馬ほかで名題昇進。

第4巻『おまけのこ』

市川笑野（いちかわ・えみの）

1979年生まれ。97年市川猿之助（現・猿翁）に入門し歌舞伎座『夏祭』の仲居、『當世流小栗判官』の腰元、同行の僧ほかで市川笑野を名のり初舞台。2013年1月大阪松竹座『義経千本桜』四の切の腰元紅葉などで名題昇進。16年ラスベガスでの新作歌舞伎『獅子王』に出演。

第5巻『うそうそ』

中村かなめ（なかむら・かなめ）

1976年生まれ。4月国立劇場『夏祭浪花鑑』の捕手ほかで能美雅一の名で初舞台。01年、中村扇雀に入門。15年4月歌舞伎座『廓文章』の太鼓持四郎八ほかで初代中村かなめを名のり名題昇進。17年新作歌舞伎「氷艶 hyoen2017『破沙羅』」や18年松竹大歌舞伎近松座訪露公演に参加。

第6巻『ちんぷんかん』

中村鶴松（なかむら・つるまつ）

1995年生まれ。2000年5月歌舞伎座『源氏物語』の竹麻呂で清水大希の名で初舞台。05年中村勘三郎の部屋子となり二代目中村鶴松を名のる。18年2月博多座『鬮賣戀曳網』の傾城錦木ほかで名題昇進。同年、平成中村座スペイン公演に出演。テレビ、映画等多岐にわたり活躍。

【報道関係者お問い合わせ先】

松竹株式会社 開発企画部

Mail : sh_engeki_kg_event@shochiku.co.jp

HP : <https://planning-development.shochiku.co.jp/>